

## 申請書等の押印見直し方針を決定！



当市は、令和元年8月のデジタル化推進宣言に基づいて、本年度当初から押印見直しやオンライン申請実施に係る検討を進めていました。

本年7月には、株式会社スマートバリューとデジタル化に係る連携協定締結をオンラインによる署名のみで締結。押印廃止可能な申請書等の棚卸し作業を進めてきました。さらに9月には、株式会社インフォーマットと電子契約及び見積書電子化に係る実証実験をスタート。

当市は、市全体に及ぶデジタル化と押印見直しの取り組みを積極的に進めています。

### ●押印見直し

本日（10月20日）、市に提出される申請書等、職員が内部で利用する書類について、原則、押印を廃止する方針を決定。原則令和3年4月からの実施に向け、条例や規則等の見直しを進めていきますが、規則等において明確な規定がなく、すぐに押印廃止可能な申請書等約140件については、即刻押印廃止とします。

（例）国民健康保険被保険者資格取得・適用開始届

### ●押印見直しの例外

①法令等により押印が義務付けられているもの、②国・県等の様式を利用しているもの、③他機関へ提供するもの、④実印を求めるものについては、例外とします。  
なお今後、上記例外に係る見直しの可否について、関係機関等と協議を進めながら、さらなる検討を進めます。

### ●指定管理者や第三セクターにも見直しを要請

本取り組みを市役所内部のみのもとするのではなく、市の公共施設を運営する指定管理者や第三セクターが所管する申請書等についても、本方針を踏まえて押印廃止を検討頂くよう要請予定です。

### ●各種申請・届出・手続き等の棚卸し調査結果（精査中）

|                          |         |
|--------------------------|---------|
| 申請書件数（合計）                | 約2,400件 |
| 押印廃止可能件数（うち既に廃止済み 約200件） | 約2,050件 |
| その他                      |         |
| ①法令等に規定（高額介護サービス費申請等）    | 約50件    |
| ②国県様式（都城市移住支援給付金交付申請書等）  | 約210件   |
| ③他機関へ提供（市税等口座振替依頼書等）     | 約10件    |
| ④実印（都城市奨学金貸与申請書等）        | 約80件    |

【問い合わせ】総合政策課 電話：23-7161（直通）

## 第1回デジタル改革関連法案ワーキンググループが開催

都城市長 池田 宜永 が、政府のデジタルガバメント閣僚会議の下に、デジタル改革の基本的考え方や関連法案の整備等の検討のために設置された「デジタル改革関連法案ワーキンググループ」の構成員に選ばれました。ワーキンググループ（WG）に参加する市町村長は、都城市長のみです。

### ●デジタル改革関連法案ワーキンググループ設置の目的

本WGは、11月末までに全4回の開催が予定されており、「社会全体のデジタル化の将来像とそれを実現するIT基本法改正及びデジタル庁についての考え方」をとりまとめることが目的です。

### ●第1回デジタル改革関連法案ワーキンググループ

日時：10月15日（木）16時～17時

場所：中央合同庁舎第4号館共用1208特別会議室

議事

- （1）WG及び作業部会の設置について
- （2）これまでの経緯とIT基本法の概要
- （3）自由討議

※今回は主にIT基本法及びコロナ対策を踏まえたデジタル化の課題等を議論

○平井大臣の挨拶のあと、デジタル改革関連法案やデジタル庁について、事務局から説明を受けた上で、有識者がそれぞれの立場から意見を出し合いました。

○私からは、自治体代表として「国が推し進める行政システムの標準化は、行政の効率化に大いに資するものであり、賛成である」と申し上げました。

○当市の出張申請補助等のマイナンバーへの取り組みを紹介し、「高齢者等を取り残さないために自治体が努力をしており、デジタル化を進める中でも忘れてはならない視点である」と申し上げました。

○WG全体として前向きな意見が多数出され、構成員全員のベクトルが一致していることを強く感じました。

○今後、11月末までに今回を含め計4回のWGが開催される予定です。

### ●市民や市内企業の皆様へ

本WGでは、デジタル化推進に関する意見を国が募る「デジタル改革アイデアボックス」に寄せられた意見も参考にしながらとりまとめを行うため、市民や企業等において、デジタル化に係るアイデアがある場合には、投稿をお願いします。

また、改めて今後のデジタル社会においてマイナンバーカードが大きな役割を果たすことを認識したため、未取得の市民のみなさんは、ぜひ、早期の取得をお願いします。

【問い合わせ】総合政策課 電話：23-7161（直通）

## 東京モノレール企画電車とデジタルサイネージで都城をPR！



羽田空港から浜松町駅までを結ぶ東京モノレールで、本年度も企画電車「都城号」を2編成12両で運行します。この企画電車では、窓上広告スペースを全て当市PRポスターで独占。さらに本年度は、企画電車に加え、その他のモノレール18編成108両の窓上（2連枠）についても掲示します。これにより、どのモノレールに乗車しても当市のポスターを目にし、その魅力に触れることができます。

### ●企画電車ほかに掲示するポスター

平成27年度にスタートし、6年目となる今回は、緑豊かな都城の自然や都城自慢の肉と焼酎を味わい「しあわせ」を感じる女性をデザインしました。

○期間 11月1日（日）～12月31日（木）

○区間：東京モノレール浜松町駅～羽田空港第2ビル駅

### ●デジタルサイネージ(デジタル広告媒体)でもPR

新宿駅や品川駅、横浜駅等、首都圏の駅を中心に、各駅のデジタルサイネージでも、企画電車と同じデザイン広告を表示します。

○場所 ①東京駅丸の内大型ビジョン ②JR東日本ステーションネットワーク(17駅23エリア)  
③博多駅 ④天神地下街

○期間 ①・②：12月14日（月）～12月20日（日）

③・④：12月1日（火）～令和3年3月31日（水）

### ●今年度ポスターデザイン（3種）



### 【問い合わせ】

都城市みやこんじょPR課

電話：23-2615（直通）

**地元農畜産物を使った特色ある「ふるさと給食」を実施！  
～「みやこんじょ牛牛（ぎゅぎゅつ）とハンバーグ」～**



全国の皆様から寄せられた「ふるさと納税」の寄附金を財源に、当市の地場産品を活用した特色ある学校給食「ふるさと給食」を本年度も実施。平成29年度から始まり、今年度で4回目の提供です。

11月16日（月）から26日（木）までの期間に、都城産宮崎牛を100%使用した「みやこんじょ牛牛（ぎゅぎゅつと）ハンバーグ」と題

して提供します。

学校給食を活用して食育の推進を図るとともに、子どもたちに「ふるさと都城の魅力」を伝えます。

●事業概要 都城産宮崎牛を100%使用した「ふるさと給食」の提供

献立名称：みやこんじょ牛牛（ぎゅぎゅつ）とハンバーグ

※小学生：100g、中学生：120g

使用食材：4等級以上の都城産宮崎牛、都城産・県内産の米、牛乳、野菜

実施期間：11月16日（月）～26日（木）

提供対象：小学校36校、中学校18校の給食実施校

※実施期間中、各学校1回実施

予算額：約900万円

●調理施設

都城学校給食センター、山之口学校給食センター、高城学校給食センター、山田学校給食センター、高崎学校給食センター

●公開校と内容

日時：11月19日（木） 11時50分～12時40分

公開校：西小学校（南横市町3800番地 電話：22-4319）

公開内容：池田市長を囲んでの「ふるさと給食」（対象：6年生児童）

注意事項：①取材は、11月18日（水）9時～16時に学校への事前連絡をお願いします

②当日11時30分から家庭科室を控え室として開放します

③事務室で受け付けを済ませて、入室してください

【問い合わせ】 学校給食課 電話：23-2617（直通）

## 特別定額給付金（10万円）の申請・給付実績

【国庫事業】

「特別定額給付金」の申請及び給付実績を以下のとおり公表します。

1日でも早い給付により市民生活を下支えするため、本市では4月23日、特別定額給付金事業推進室を設置。5月1日には、オンライン申請受付を開始し、同日、振り込みを実行するとともに、郵送申請のための申請書も、5月11日、7万6,253世帯に発送しました。

この結果、給付対象世帯数7万9,645世帯に対し申請総件数7万9,495件（99.8%）となり、給付総額163億8,390万円となりました。



### ●申請・給付実績 ※8月17日に申請受付終了

|        |                  |
|--------|------------------|
| 給付対象世帯 | 7万9,645世帯        |
| 申請世帯数  | 7万9,495世帯（99.8%） |
| 給付世帯数  | 7万9,495世帯（99.8%） |
| 未申請世帯  | 150世帯            |
| 給付金額   | 163億8,390万円      |

【問い合わせ】総務課 電話 23-2117（直通）

## がんばろう都城！事業者支援金の申請・給付実績

【市単独事業】

「がんばろう都城！事業者支援金」の申請及び給付実績を以下のとおり公表します。

当市は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、昨年と比較し売上が減少している事業者を対象に、事業継続に必要な家賃等の固定費や人件費のほか、事業全般に使える市独自の支援金（20万円）を支給する「がんばろう都城！事業者支援金」を4月臨時補正で予算化するなど、市内事業者の事業継続のため積極的な支援に取り組んできました。

8月31日で申請受付を終了。申請件数5,813件、交付決定件数5,592件、却下決定件数221件となりました。

最終交付額は11億1,840万円となり、10月7日（水）までに全ての振り込みを完了しました。

### ●申請・給付実績 ※8月31日に申請受付終了

|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 申請件数   | 5,813件（個人3,899件、法人1,914件） |
| 交付決定件数 | 5,592件（個人3,726件、法人1,866件） |
| 却下決定件数 | 221件（個人173件、法人48件）        |
| 給付額    | 11億1,840万円                |

【問い合わせ】商工政策課 電話 23-2983（直通）